

ハッピーサンデー

3月号

八戸聖ルカ教会
日曜学校
629号
2021.2.28



「お互いの天使になりましょう」

司祭 ステパノ 越山 哲也



「イエスは40日間そこに居残り、サタンから誘惑を受けられた。」

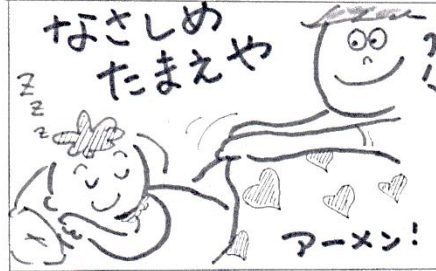
その間、野獣と一緒におられたが、天使たちが仕えていた。」

(マルコによる福音書第1章13節)

教会暦は大齋節に入りました。大齋節はイエス様が40日間荒野で断食して祈り、悪魔の誘惑に打ち勝って宣教活動を開始される準備をなさったことに倣って、自分自身の生活を振り返りながら、じっくりと見つめなおすイースター前の大切な期間として定められています。悪魔の誘惑とは何だと思えますか。一言でいえば「他者よりも自分が一番」という「自分ファースト」にしようとするのが悪魔の誘惑の最大の目的です。皆さん、自分自身の日々の生活を振り返ってみてください。いかに私たちは悪魔の誘惑にあっついていると思いませんか。私たちはとても弱い人間です。どうしても自分が中心になってしまいます。イエス様ご自身も実はそうだったのです。でも、イエス様は悪魔の誘惑に負けませんでした。天使がイエス様を支えていたのです。私たちも一人では悪魔の誘惑に打ち勝つことはなかなか大変です。天使も悪魔も目に見えませんが、私は天使と、実は私たち自身の中にもいてくれると思っています。お互いに相手をお互いを持ちつことにより私たちは「あなた」の天使になることが出来ると思います。互いに愛し合いなさいと教えられたイエス様です。それはお互いに天使の働きをこなさうと言われているのかも知れませんね。



まんがで バイブル No.119



教えて! これってなに?

「十字架ってなに？」

「聖ルカ教会に十字架は何個あるか数えてみましょう!!」というゲームを日曜学校でしたことがあります。礼拝堂の祭壇、教会の屋根の上には大きな十字架がありますが、それ以外にも実に多くの場所に十字架があります。ネックレスなどのアクセサリでもたくさんの種類のクロス(十字架)があり、いろいろなところで見かけることができます。

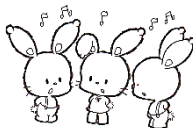
十字架は、もともとは「処刑の道具」でした。殺人などの思い罪を犯した人が十字架にはりつけにされる最も残酷な処刑方法でした。イエス様は何も罪を犯していませんが、十字架刑で殺されてしまいました。しかし、イエス様は復活されました。それ以来、教会にとって十字架は私たちの罪を救ってくださったイエス様への信頼のしるしとなったのです。

※聖ルカクイズの答と正解者※

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | 2 | ア |
| 3 | ア | 4 | ア |

今回の答はすべて **ア** でした。

正解者



- 幼稚科 木村光陽①
小学科 関本有花② 越山碧②

おめでとうございます。
これからも頑張ってください。

☆極めて良かった

旧約聖書の創世記 1:31にある言葉です。神様がお造りになったすべてのものを御覧になって話された言葉です。何かいいことをしたからではなく、ただそこに咲いている花のように、木々をゆらす風のように、私たちは生まれてきたときに神様が「極めて良し」と喜んでくださったんだと思います。私たちがいるだけで喜んでくださる神様がいらっしゃるのに、自分を大切にしていけないと、自分だけじゃなくすべてのものを大切にしていけないと、神様が悲しんでしまいます。私たちは、あるがままで神様に愛されていることを覚えていてください。



SS のまど

☆ 3月の活動予定と当番表 ☆

月 日	司式当番	活動内容	担当 T	サタデーミッション
3/7	池田 葉	ゲームで遊ぼう	かなこ T	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。 エペソ 6:11			
3/14	横山悠真	作ってみよう	るみこ T	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これがわたしの戒めです。 ヨハネ 15:12			
3/21	池田甘露 関本有花	プラパッドでキルガ-を作ろう	哲也司祭	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	わたしたちの主であり救い主であるイエス・キリストの恵と知識において成長しなさい。 Ⅱペテロ 3:18			
3/28	越山 碧 石橋 紗雪	おめでとう会	ひろこ T	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	私たちは自分自身を宣べ伝えるのではなく、主なるキリスト・イエスを宣べ伝えます。 Ⅱコリント 4:5			

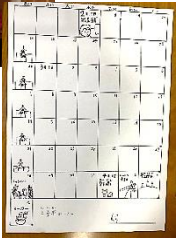
♪今月の聖歌

子ども聖歌

53番 よそかふるまで

(1・2・3節)

1番 そらのとりは



雪もすっかり解け、少しずつ暖かくなってきました。春がそこまで来ているようですね。最近の日曜学校は、低学年のお友だちがお姉さん達に教えてもらいながら、礼拝で司式のご奉仕をするようになりました。頼もしいですね。作って遊ぼうでは刺繍糸を使ってミサンガ作り。自分で選んだ刺繍糸を右に左に、上に下にと頑張って作っていました。大斎節カレンダーを作ろうでは、「大斎節」の説明を聞いたあと、先生が用意した手作り大斎節カレンダーに色を塗りました。イースターまでの時間が一日一日と短くなるのが目に見えるようになりますよ。お家の壁に貼ってイースターを楽しみにしていきましょうね。そうそう、哲也司祭とトランプ遊びもしましたね。パパ抜きや神経衰弱！頭もたくさん使いました。3月は卒業の季節ですね。先生やお友だちとのお別れ。でもお別れの後には新しい出会いもあります。そして、



そんな皆さんを変わらずに見守ってくださる神様がいらっしゃ来て下さいね。



天使のお部屋



雪もすっかりとけ、園庭遊びは春までお休み…。子どもたちは寒さに負けず、毎日元気いっぱい、汗をかいてホール遊びや、かわいくおままごと遊びを楽しんでいます。

先日、幼稚園にヤマハ音楽教室の先生をお迎えし、親子音楽鑑賞会が行われました。親子でリズムを感じたり、講師の演奏に合わせ、『雪のペンキやさん』の歌を親子で歌ったり、今人気の『鬼滅の刃』の音楽に目を輝かせたり、『パプリカ』を元気いっぱい踊ったり…アンコールにも応えてくださり、ピアノとエレクトーンのデュエットで『星に願いを』をしっとり聞かせてくださいました。普段聞くことのないピアノの天板(屋根)に驚いたり、見たことのないエレクトーンに興味津々！子どもたちはもちろん、参加して下さった保護者の皆様も、「心温まる時間でした。」と、喜んで下さいました。

修園まで残りわずかとなりましたが、一日一日を充実して過ごせるように、見守ってまいります。



ちょこっと一休み

皆さんは今何才ですか？聖書を読むと、出てくる人達の年齢にビックリしてしまいます。創世記5章にアダムの系図という箇所があります。アダムは930年生き、その子セトは912年生まれました。皆さんが知っているノアは600才の時箱船を作りその後350年生まれました。聖書の中で一番長く生きたのはメトシュラと言う人で969年も生まれました。メトシュラは神様がお造りになったアダムから数えて8代目でノアは10代目となります。神様が洪水を起こす前に「人の一生を120年とする」とおっしゃったので、その後ゆっくりと人々の一生は120年になっていったのです。聖書の不思議なお話です。

